

令和 8 年 1 月 23 日  
国土交通省関東地方整備局  
長野国道事務所

## 工事発注手続きについて

### ～「R 7 国道 18 号軽井沢町長倉歩道整備工事」の発注手続きを行います～

長野国道事務所が発注する「R 7 国道 18 号軽井沢町長倉歩道整備工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、不調・不落対策等を試行、採用しています。

今回発注する「R 7 国道 18 号軽井沢町長倉歩道整備工事」については、以下のとおり不調・不落対策等を試行、採用します。

#### 【不調・不落対策等】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
2. 競争参加資格の緩和
3. 難工事指定
4. 余裕期間制度（任意着手方式）
5. 施工箇所が点在する工事の積算

※詳細は次頁をご覧ください。

#### <発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 長野県庁会見場 長野市政記者クラブ 長野市政記者会

#### <問い合わせ先>

関東地方整備局 長野国道事務所

電話：026-264-7001（代表） メールアドレス:ktr-nagano-koho@gxb.mlit.go.jp

副所長 岡田（おかだ）（内線：205）

保全対策官 植野（うえの）（内線：406）

## 《工事概要》

- (1) 工 事 名：R 7 国道 1 8 号軽井沢町長倉歩道整備工事
- (2) 工事場所：自) 長野県軽井沢町長倉地先 至) 長野県軽井沢町追分地先
- (3) 工 期：工事の始期から 1 8 2 日間  
但し、令和 8 年 4 月 1 日（工事着手期限）までに工事を開始すること。
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
- (5) 工事種別：一般土木 C 等級
- (6) 工事内容（概要）

### 【長倉工区】

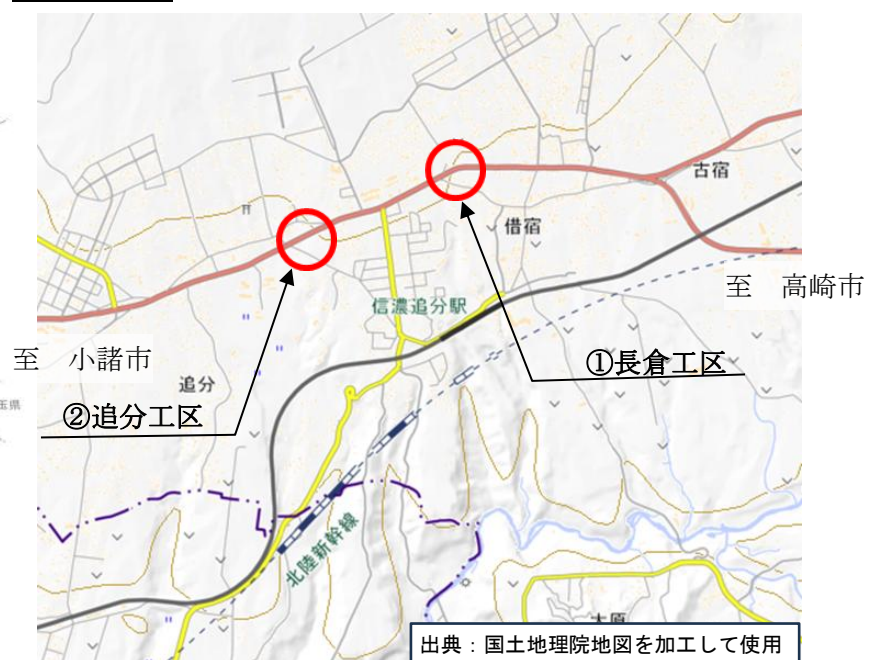
・土工	約 1,140m <sup>3</sup>
・車道舗装工	約 1,500m <sup>2</sup>
・取付道路舗装工	約 5m <sup>2</sup>
・歩道舗装工	約 640m <sup>2</sup>
・L 型擁壁工	約 48m
・小型街渠工	約 240m
・プレキャスト U 型側溝	約 50m
・街渠柵工	7 箇所
・縁石工	約 270m
・区画線工	約 600m
・構造物撤去工	1 式
・防護施設工	1 式

### 【追分工区】

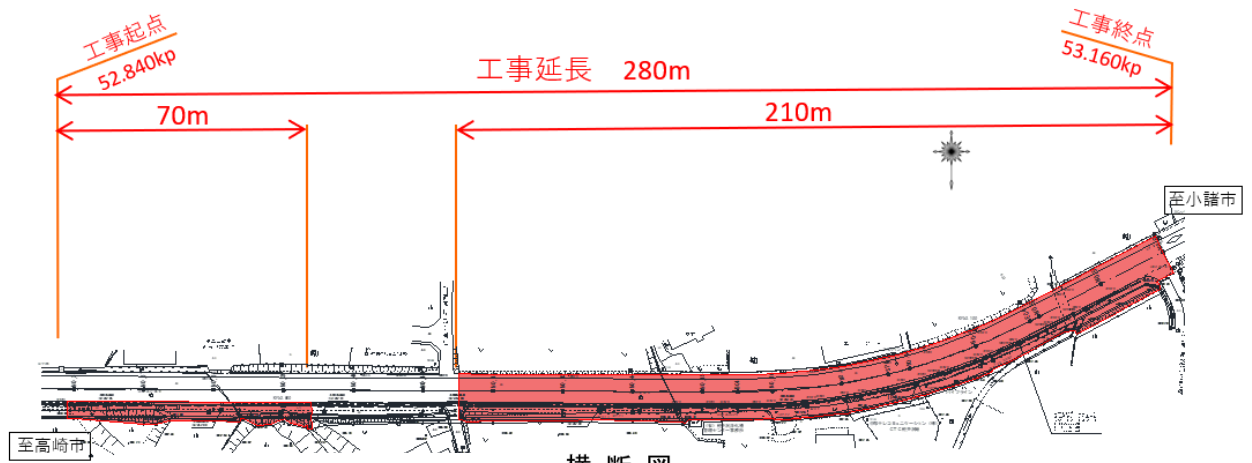
・切削オーバーレイ工(t=10cm)	約 1,360m <sup>2</sup>
・区画線工	約 600m

## ■工事概要図

### 位 置 図

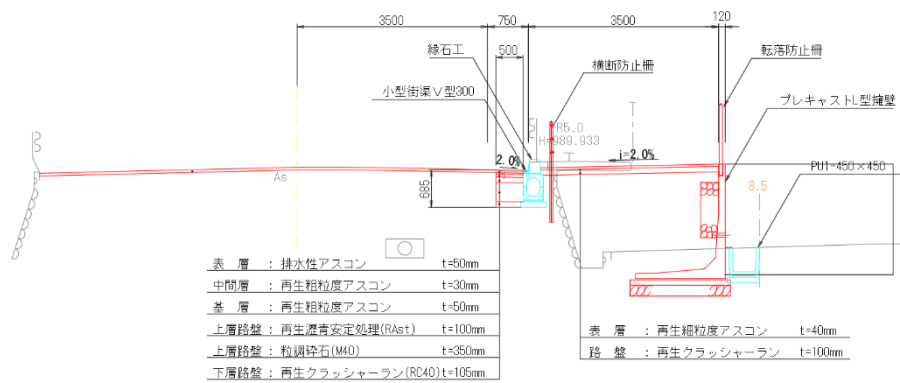


# ①長倉工区

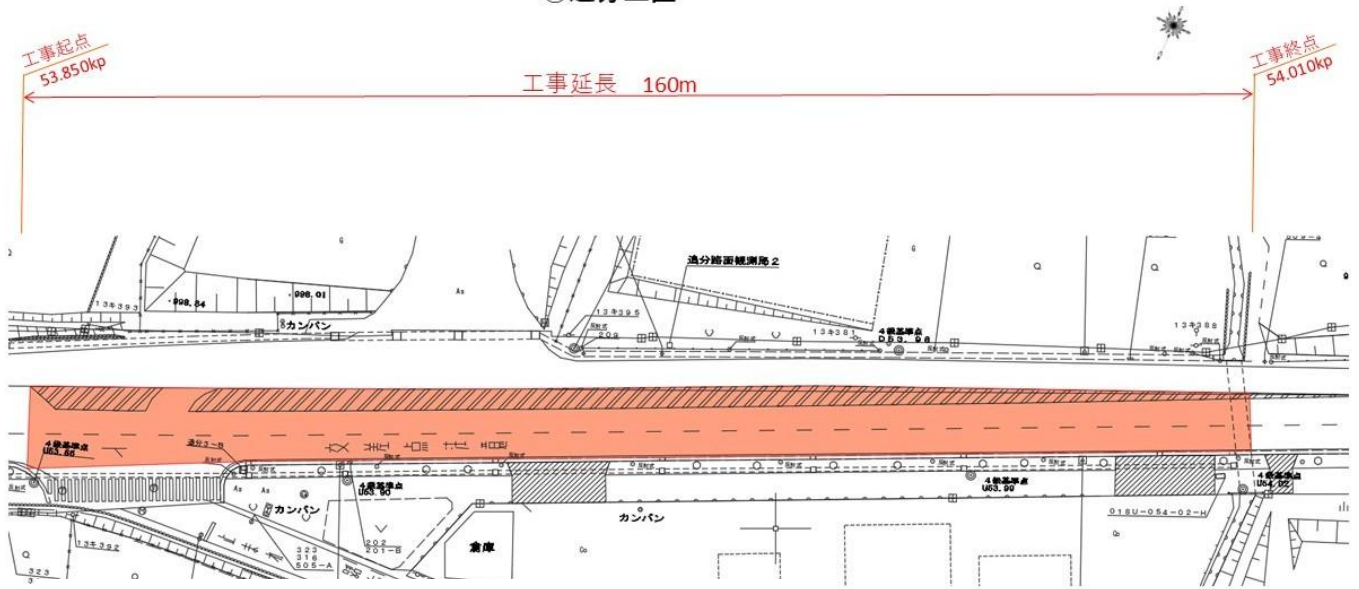


横断図

No. 36

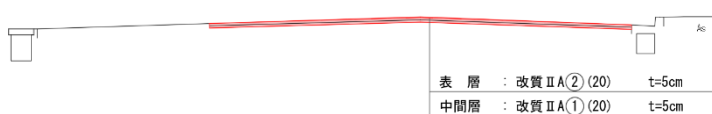


# ②追分工区



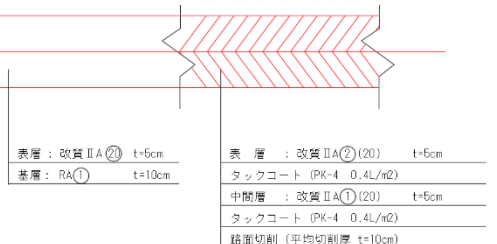
切削オーバーレイ工

標準横断図



施工前

完成



## 《不調・不落対策等》

### 1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。

（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）

2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、本発注工事の工事種別における新規契約の有無及び賃上げの実施、ワーク・ライフ・バランス関連認定企業の評価を加算点としています。

3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

### 2. 競争参加資格の緩和

#### 1) 企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「擁壁を施工した工事であること」に限定せず、「コンクリート構造物を施工した工事であること」として緩和します。

### 3. 難工事指定

本工事は、交通量の多い国道18号での作業となり、交通規制を行いながら車道舗装等を施工することから、厳しい安全管理が必要であるため、「難工事」の指定を実施します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。なお、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間が評価対象となります。

### 4. 余裕期間制度（任意着手方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、工事着手期限（令和8年4月1日）の間に、受注者は工事の始期を任意に設定することができます。受注者が決定した工事の始期までが余裕期間となります。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

### 5. 施工箇所が点在する工事の積算について

施工箇所が点在する工事の積算について、建設機械を複数箇所に運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、共通仮設費、現場管理費を箇所毎に算出する「施工箇所が点在する工事の積算」を採用します。

本工事の地区は、長倉工区、追分工区とし、詳細は下図のとおりです。



#### 《スケジュール》

○入札公告、入札説明書交付	：令和 8 年 1 月 2 3 日（金）
○技術資料等の提出期限	：令和 8 年 2 月 3 日（火）
○入札書・工事費内訳書の提出期限	：令和 8 年 3 月 9 日（月）
○開札日	：令和 8 年 3 月 1 2 日（木）



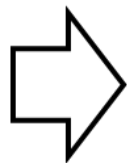
# 公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・企業実績評価型)の試行について

## 【メリット】

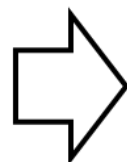
- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出  
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮  
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **総合評価落札方式・企業実績評価型**  
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

公示

(工事内容・入札時期・落札方式等)



工事参加希望の意思確認・技術資料の提出  
(参加意思表明申請書+必要資料の提出)



参加要件は企業とし、  
技術者要件は求めない

指名基準による選定



発注(指名通知)

以降は指名競争・総合評価  
落札方式の手続き



指名競争・総合評価落札方式により落札決定

(標準点100点+加算点(11.5点)+施工体制  
評価点(30点))÷入札価格=評価値  
※加算点は企業における防災に係る取組  
姿勢と施工実績等+賃上げの実施  
に関する評価+WLB関連企業の評価

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

防災に係る取組姿勢と  
施工実績等を評価